

きんもくせい

令和元年 学校教育だより

May 5 第341号

(年4回発行)

編集・きんもくせい編集委員会
発行・埼玉県富士見市教育委員会
電話・049-251-2711 (内線623)

編集目標 人間尊重の教育を求めて



本郷中学校入学式

写真提供／本郷中学校

「輝き」

東中学校三年

中里 真緒

桜が散り、新緑に変わる心地
良い季節。
期待。
どんな子がいるんだろう。
勇気を出して話しかけてみると、
不安が楽しみに変わる。
どんな子がいるんだろう。
「おはよう」その一言が
すごく嬉しい。
どんな子がいるんだろう。
その姿勢が一人一人の輝きと
なる。

学習指導要領改訂の経緯について

グローバル化の進展や絶間ない技術革新等により急速に変化する社会で、生き抜くために必要な力を子どもたちは十分に身に付けられているでしょうか？従前の知識伝達型の学習では十分ではないのが実情です。二〇二〇年度（令和二年）から小学校で完全実施となる学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」が一つのキーワードとしてあげられています。これからの日本を支えていく人材を育成するためには教育が重要な役割を担っていると思います。指示をされないで動くことができないようでは困る時代がやってきます。自分自身で考え、道を切り拓いていく力が求められているのです。だからこそ、「主体的・対話的で深い学び」が重要になってきます。

今回は、私が「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業実践の中から「ICTを活用した授業づくり」「ICTの効果的な活用」などについて、いくつかを紹介いたします。

ICTを活用した授業づくり

～効果的な使い方とは？～

指導者 針ヶ谷小学校 主幹教諭 一水 昌比古

ICTを活用した授業づくり

本校は、平成二十九年度にタブレットパソコンが導入され、平成三十年度から本格的に使用を開始しました。理科を担当することになり二年が経ちますが、デジタル教科書は、久しぶりの理科の授業を受けもつ私にとつて救世主のような存在でした。デジタル教科書は使えば使うほど、たくさんの機能が発見でき、子どもたちに驚きを与えたり理解を深めさせたりするため大きな手立てとなつていき



こと」です。子どもたちから出てきた意見を瞬時に集約・提示し、仲間分けするために色別に囲んだり、大事なところに線を引いたりすることを、全体で共有しながら画面上で行うことができます。時間や黒板の使い方が変わり、授業の幅が広がります。また、画面の一部分を隠す機能があることで、写真・資料を授業の途中や後半で見たり大切なところを穴うめ問題にしたりできるなど教科書だけではできない工夫がたくさんあります。



特別支援教育

たんぽぽ学級の子どもとともに

水谷東小学校 教諭 水村 恒美

新年度を迎え、たんぽぽ学級の児童四名は、一つ学年が上がった期待感に瞳を輝かせながら学校生活を送っています。遊びの中心にいるのは今年度の学級リーダーは、三年生です。学童保育室に通っています。今年度の学級リーダーは、室している、そこで得た経験を基にいろいろな遊びを四年生です。昨年度から「来年は、たんぽぽのリーダーだよ。」と言っていたので、始業式の日からキリっとした顔つきでみんなの前に立っています。

生活体験を広げていくため、人と接するときの態度や話し方、身の周りの準備や後片付けなどを日常的に繰り返し学びます。そして、社会体験を広げていく場として、市内循環バスや東上線を利用して様々な場所に出かけています。また、自分で財布からお金を出して買い物をし、おつりをもらうという学習を通して、金銭のやり取りや計算を学んでいます。楽しみの中に学ぶことの大切さを感じています。



水谷中学校 1年 清水 葵衣

笑いあり 涙あり

水谷中学校の行事の中に「三年生を送る会」というものがあります。在校生が卒業生への感謝を伝えるために、いろいろな発表をする大切な行事です。限られた時間の中で内容を話し合ったり、役割を決めたりするのは大変ですが、その中にやりがいを感じているみんなは、とても生き活きて見えました。一年生や二年生、主役も裏方も、大きな感動と、別れの近付く卒業生への少し寂しい思いを胸に、精一杯、準備しました。迎えた当日は、卒業式とはまた違う、笑顔と感動であふれた会になったと思います。この素晴らしい行事は、水谷中学校のよき伝統として引き継いでいきたいです。



しく、力を少しでも伸ばせるように努力をしています。

ICTの効果的な活用とは？

自分が考える効果的な活用は、大きく二つあります。一つ目は、「写真・資料を大きく見せること」です。授業の導入などでイメージしにくい部分をわかりやすく示したり、話し合う材料にしたりするなど、子どもたちの興味関心を引き出し理解を深めるために、非常に役立ちます。提示しながら説明する際には、全員が一つの資料に集中する

ことができ、説明を短時間で行うことができます。また大きい写真で見ることができ、細かいところに気付くこともできます。最近の子どもたちは簡単なことでは驚きませんが、様々な仕掛けをすることで驚かせ、「次は何があるのだろう」と次時への意欲につながることもできます。デジタル教科書は多くの資料や動画を見せることもできます。実験の結果や観察したことを振り返る際に動画を確認することができます。二つ目は、「画面に書いたり、重要なところを隠したりする

ICT活用のメリット

一 わかりやすい授業 音声や映像を使うことができ、子どもたちの諸感覚にうったえることができ、わかりやすい授業を展開することができます。

二 効率化

今まで行っていた拡大コピーや、動画を見せるためのDVDの準備等がなくなり、授業準備の時間が短縮され、教材研究や子どもたちと向き合う時間が増えます。

三 楽しく学べる

タブレットやプロジェクトターを活用し自ら操作することで、より興味関心を引き出すことができます。学習の楽しさが増すことで、学習に対する意欲が高まります。

これからのICT活用

本校では、ほぼ全教科でICTを活用した授業を行っています。まだまだ各機能が十分に活用しきれっていないのが現状です。私自身が活用して、便利さを感じている機能も多々あり、その可能性を多くの先生方にも、実感してほしいと感じます。

しかし、ICTの活用は手段であって、授業の目的ではない

わかる授業

針ヶ谷小学校長 辻口 幸恵

本校では、市内の他校に先駆け、PC室用のタブレット型パソコンとともに、教師用タブレットとプロジェクトターも設置されました。併せてデジタル教科書も導入され、授業の展開が可能になりました。本主幹教諭の取り組みは、子どもたちの興味・関心を高め、理解を深めるために効果的であるだけでなく、ほかの教員にとつてもICTを活用した授業づくりの手法となり、活用が少しずつ広まっています。

家庭学習支援の子ども教室

勝瀬小学校 かつせらんどコーデイネーター 大瀧 徳子

地域子ども教室「かつせらんど」では、学校・家庭・地域で協力し、月に一回放課後の自由遊びやサッカー教室・ドラム缶ビザ作り等の体験教室や、週三回ほど放課後に家庭学習を支援する活動を実施しています。長女が在学中のPTA活動がご縁でかつせらんとどのコーデイネーターとなり早七周年になりました。

かつせらんとどのスタッフの多くは保護者です。先生でもない、友達のお母さんや近所のおばさんとして、安心安全な「ただの大人」という関係性から始まっています。保護者の視点に偏らないことを意識し先入観をもたずに子どもと接するように声を掛け合っています。表情を見て会話や触れ合いを大切にすることで、私たちスタッフも新しい発見や気づきがあります。「そんな視点や捉え方もあるのね」と、活動の度に感じたことは、伝え、思いを共有しています。

コーデイネーターとしての活動は、子どもと地域の皆さんとの橋渡しです。社会性を



はぐくみコミュニケーションに刺激を与え、子ども同士の世界を広げています。たくさんの子どもの触れ合いは、自分の子育てにも活かされ、自信をもたらし、スタッフや保護者・地域との関わりが、私の喜び・楽しみとして「生きる力」になっていきます。昨年度は地域の方々のおみやげ感謝へ繋がる「埼玉・教育ふれあい賞」をいただきました。今後も、子どもの社会性をはぐくむ活動を支援者とともに支えていきたいと思っています。

と比べると、どちらかと言えば引つ込み思案でおとなしい性格の弟です。小学校生活はまだ始まったばかりで心配は尽きませんが、これまでの二人を見てきて気が付いた事がありました。



だとすればこれからの過度な心配などする必要などないのだと。「友達で来たよ」という報告を楽しみに待つだけです。大切なことは適度な距離で子どもたちを見守ることだと思います。

生きる力を育む

勝瀬中学校 教諭 深浦 徹

勝瀬中学校では、「ともに学び、心が響き合う学校」を目指す学校像に掲げて、日々教育活動に励んでいます。毎年、二年生では、日本赤十字社ボランティアスタッフを招いて、救命救急講習を実施しています。

講習用の人形や機械を用意していただき、子どもたちは胸骨圧迫法や人工呼吸からAEDの使い方まで教わり、実際に体験しました。

勝瀬中学校 教諭 深浦 徹
傷病者をまずは安心させてあげることや、不安な気持ちに寄り添ってあげるためにはどのような声をかけて行動をとればよいのかを学びました。このような体験の中で、実際に現場に遭遇した場合、自分にできることは何なのかということを考えることができませんでした。勇気ある行動が人の命を救うこととなり、命の大切さや尊さを学ぶ機会にもなったと思います。



今後も体験活動を取り入れ、子どもの学びをよりよいものにしていきたいと思っています。

教育課題特集

はぐくむ

生きる力を

～学校・家庭・地域から～

「体験学習から広がる

絆・感動・未来」

ふじみ野小学校 教諭 金沢 三奈子

三月十八日に「キッズゴルフ教室」がふじみ野小学校で開催され、四年生百十一名がスナックゴルフを経験した。それは、風船がつかない奇妙跡とも言える。昨年十一月に開校二十周年を迎えた本校では、記念行事の一つとして全校児童によるバルーンリリーズを行った。七百個程の風船の一つが約百十m離れた千葉

会社の社員の方に拾われた。四年三組の児童にお返事を書いてくださったことから交流が始まりこの体験教室が実施されることになったのである。当日の朝六時半から会社のスタッフ三十名の皆さんが校庭を走り回って準備を行い、児童はプロの仕事ぶりを目にして、働く大人のすごさを実感したのであった。閉会式では、石川遼選手からも映像でエールをもらおうと



いうサブライズもあり、ゴルフの楽しさとともに会場は感動に包まれていた。

自立の第一歩

針ヶ谷小学校 保護者 内山 聡雄

私には小学四年生の娘と小学一年生になる息子がいます。二人は新座市内の幼稚園に通っていたため、小学校入学を境に幼稚園時代の友達とは離ればなれになり、顔見知りすら一人もいない、(大袈裟な表現ですが)真つ暗闇の中へ放り込まれた感がありました。

夫婦ともども、これまでの人生でそのような経験もなく、

何か勇気付けられるような適切なアドバイスも浮かばず、ただただオロオロとするばかりでした。ですが、そんな心配をよそに娘は早々に友達をつくり、放課後には一緒に公園へ遊びに行ったり、お互いの家を行き来したりするようになっていきました。そして今春、息子が晴れて入学式を迎えました。上の子

ようこそ！ 学校図書館へ

諏訪小学校 学校司書 千種 薫子

この仕事についたきっかけは、二十年前の水谷小学校のPTA活動で、大型絵本製作の会に参加したことでした。一畳程もある大きな絵本をめくるたびに子どもたちが見せる笑顔や驚きの表情は、ステージに上がる緊張感や恥ずかしさよりも大きな喜びとなりました。

借りた本は家に持ち帰り、親子読書をお勧めしています。一人読みは勿論、難しいものは親に読んでもらってもよし、弟や妹に読んであげるのもよし。

小学校では、主に低学年に対して図書の時間に読み聞かせと本の貸し出しを行っています。学校司書の取組は学校によっていろいろ工夫されています。本の魅力をアピールするポップや、図書ビンゴやクイズ、PTAや地域のボランティアさんの協力による朝の読み聞かせなどで、本好きの子が増え、貸し出し数も年々多くなっています。

和やかな家族の団らんの中で、読書の習慣が身に付いてくれればと思っています。学校に來られた際は、ぜひ図書室にもお寄りください。子どもたちに人気のたくさん本を手にとりご覧いただければ幸いです。





水谷小

「自分の身は自分で守る」交通安全教室

4月15日、よく晴れた青空の下、交通安全教室を実施しました。横断歩道の渡り方や自転車の乗り方など、具体的に指導していただきました。



鶴瀬小

「たのしみだね、きゅうしょく！」

初めての給食に向けて、栄養士さんから、準備や片付けの仕方を教えていただきました。みんな、真剣にお話を聞きました。



水谷中

新しい時代！新しい水谷中学校！

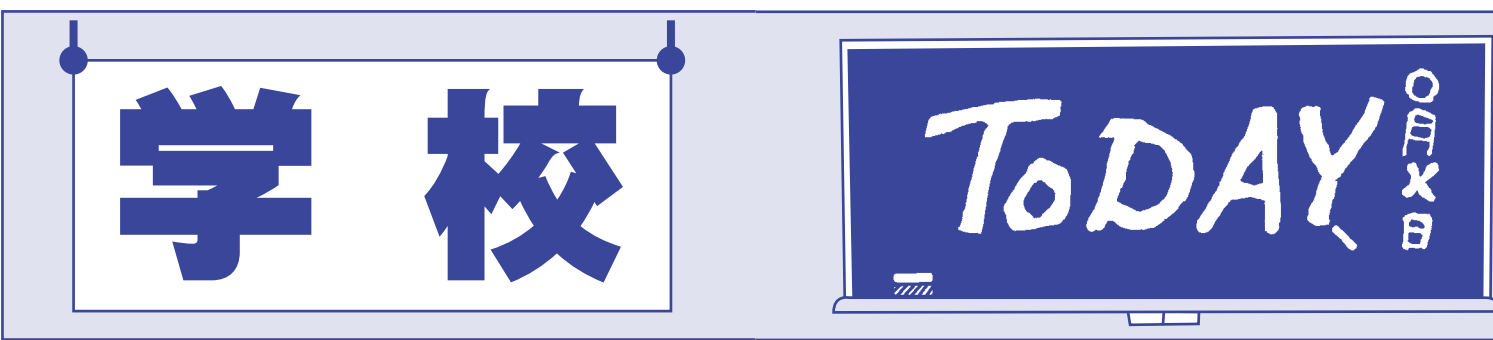
100名を超える新入生を迎え、新たに特別支援学級（はばたき学級）を開設して、新しいスタートをきりました！新入生歓迎会では先輩たちが素晴らしい歌声を響かせてくれました！



富士見台中

いよいよ最高学年へ

進級おめでとう。中学校最後、平成の終わり、令和の始まり。激動の1年間を台中で過ごせてよかったと思える日々。



つるせ台小

元気な挨拶は、子どもの成長の証

学校中に響き渡る「おはようございます」の声。さあ、今日も元気な1日の始まりです！



富士見特別支援学校

おいしい自校給食スタート！

4月11日（木）から給食がスタートしました。小、中、高等部の児童生徒がランチルームで、おいしい手作りの給食を食べています。

散ってしまうと思われた桜の花がほほ満開に咲いている中、市内のすべての小・中学校及び特別支援学校で入学式が行われました。新しい学校での生活に期待と不安でいっぱいの新入生たちが、前年度より引き締まった表情の在校生を迎えられ、新年度がスタートしました。この「学校TODAY」では、生き生きとした子どもたちの姿を紹介していきます。各学校での特色ある活動の様子を楽しみにしていただければと思います。どうぞご期待ください。



ふじみ野小

ドクターヘリ小学校体験会

「夢のかけはし教室」を実施し、ドクターヘリの他、救急車や消防車も出動し、仕事のやりがいや命の大切さを学びました。



本郷中

バンダナを着用して、黙々清掃徹底しています！

一言も喋らず黙々清掃する3年生。きれいになった校舎をさらにきれいに磨いています。さらに環境のよい学校になることを目指しています。



南畑小

始業式…進級おめでとう

1つ学年が上がって、やる気に満ちて登校してきた子どもたち。友だちと仲よく、助け合ってすばらしい1年間にしていきたいと思います。

II 市教育相談室より II 「教育相談Q&A」

Q 「あすなる」ってどんな教室？
A 「あすなる」とは、富士見市教育相談室（富士見特別支援学校三階）に設置されている適応指導教室の名称です。この教室では、学校に行きたいけれど行けない市内の市立小・中学校に在籍する不登校児童生徒の自立と学校復帰を支援しています。
「あすなる」は、午前九時から午後二時三十分まで開室しています。お子様の状態に応じて通い方や過ごし方を、本人の意思を尊重しながら、保護者の方と一緒に考えていきます。
「あすなる」では、様々な体験活動や遊びを通じて集団生活への適応力を養うとともに、一人一人の学力に応じた学習支援を進め、学習の遅れやつまずきの解消も目指しています。

〈開室期間と主な体験活動〉

- 一学期 四月九日から七月五日 始業式、花の苗植え、ジャガイモの調理、学校給食センターでの昼食会、終業式等
二学期 八月二十六日から十二月六日 始業式、難波田城公園内古民家での体験活動、宿泊体験活動、流しそうめん、遠足、おにぎりパーティー、さつまいもの調理、クリスマスパーティー、終業式等
三学期 一月八日から三月十一日 始業式、避難訓練、もちつき、通室修了証書授与式等

※通年、軽い運動や卓球等もできます。
以上のような体験活動の他、お子様の状態や気持ちを十分に配慮しながら徐々に学校復帰に向けた様々な取組を行っています。
通室を希望する方は、担任の先生に申し出ていただくか、本室まで直接ご連絡ください。

問合せ
富士見市教育相談室
TEL 049-253-5313
(担当者) 指導員 門田・松丸

教育委員会だより

《平成31年度富士見市教育行政方針》

I 学びあい、高めあい、夢と希望をはぐくむ教育の推進

- 1 児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成
- 2 人との交流や感動体験を通じた豊かな心の育成
- 3 自ら健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成
- 4 地域の教育力を生かし教育効果を高める学校教育の推進

II 学びあう地域社会をめざす教育の推進

- 1 家庭・地域の教育力の向上
- 2 生涯にわたる学習機会の提供と学びのネットワークの推進
- 3 学びあう地域社会を創る活動の推進
- 4 暮らしとまちづくりに役立つ読書活動の推進
- 5 郷土遺産の継承と文化芸術の振興
- 6 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

III 組織の総合力を生かした教育の推進

令和元年度の学校教育だより「きんもくせい」の編集委員の先生方をお知らせします。今年度も富士見市の教育理念「人間尊重の教育」を基本とし、その実現を求めて編集に携わっていただきます。

- | | | | | | |
|----------|---|---|---|-----------|---------------|
| 《編集委員長》 | 辻 | 口 | 幸 | 恵 | (針ヶ谷小学校校長) |
| 《編集副委員長》 | 高 | 原 | 剛 | (諏訪小学校教頭) | |
| 《編集委員》 | 田 | 村 | 和 | 彦 | (関沢小学校主幹教諭) |
| | 富 | 田 | 香 | 織 | (水谷小学校教諭) |
| | 廣 | 瀬 | 広 | 太郎 | (東中学校教諭) |
| | 福 | 井 | 智 | 子 | (勝瀬中学校教諭) |
| | 小 | 澤 | 雄 | 一 | (富士見特別支援学校教諭) |

☆運動会(体育祭)♪音楽会(合唱祭)等の日程

学校名	運動会・体育会	開始時刻	予備日	音楽会(合唱コン)
鶴瀬小学校	5月25日(土)	8:55	5月26日(日)	11月2日(土)
水谷小学校	9月21日(土)	8:50	9月26日(木)	11月2日(土)
南畑小学校	6月8日(土)	8:55	6月9日(日)	11月13日(水)
関沢小学校	5月25日(土)	8:45	5月26日(日)	11月9日(土)
勝瀬小学校	5月25日(土)	8:50	5月28日(火)	11月9日(土)
水谷東小学校	9月21日(土)	9:00	9月22日(日)	11月9日(土)
諏訪小学校	5月25日(土)	8:45	5月26日(日)	11月2日(土)
みずほ台小学校	9月14日(土)	8:50	9月15日(日)	11月2日(土)
針ヶ谷小学校	5月25日(土)	9:00	5月28日(火)	11月9日(土)
ふじみ野小学校	5月25日(土)	8:45	5月26日(日)	11月2日(土)
つるせ台小学校	5月25日(土)	9:00	5月26日(日)	11月2日(土)
富士見台中学校	5月18日(土)	8:55	5月21日(火)	10月21日(月)
本郷中学校	5月18日(土)	8:55	5月21日(火)	10月30日(水)
東中学校	5月18日(土)	8:50	5月22日(水)	11月1日(金)
西中学校	5月18日(土)	8:50	5月22日(水)	10月24日(木)
勝瀬中学校	5月18日(土)	8:45	5月21日(火)	10月17日(木)・21日(月)
水谷中学校	5月18日(土)	9:00	5月21日(火)	10月31日(木)
富士見特別支援学校	6月1日(土)	10:00	6月2日(日)	11月16日(土)

※音楽会(合唱コン)等の小学校の日程は、保護者会向け公開日となります。

お詫びと訂正

3月号(340号)の「生きる力をはぐくむ」に、水谷東小学校 保護者 田中憲生様に執筆いただきましたが、学校名を水谷小学校と誤って記載いたしましたので、ここにお詫びし訂正いたします。

今年度も、どうぞよろしくお願

いします。(辻口)

「令和」に変わって、新しい時代が始まりました。一年生の教室の廊下には、子どもたちが思い思いに作った「このほり」が元気に泳いでいます。どんな時代でも、何があっても、自分の個性を伸ばし、泳いでいける子どもたちであってほしいと願っています。そして、今年度も、学校・家庭・地域が連携し、そんな子どもたちを育てていきたいと思っております。

久々に満開の桜を迎えられて行われた、始業式・入学式。今年も、市内の小・中・特別支援学校にたくさんのお新入生を迎えることができました。桜(ソメイヨシノ)の咲く中で、式は、やはり日本らしい風情があります。あれから二か月近くが過ぎ、桜(ソメイヨシノ)はすっかり散ってしまいましたが、さわやかな緑の葉が生い茂っています。小学校一年生の給食も始まり、子どもたちも、少しずつ新しい学校・学年・学級に慣れてきました。一年生初めての給食の日、配膳の当番さんと配り係さんが、緊張しながらも上手に仕事をこなしていました。

編集日記

三年生が始まったばかりの頃、子どもたちは、低学年の時と同じように「学校行事は、高学年が助けてくれる。」というように考えていました。私は子



「五分前だからもう教室に帰ろう。」

少しでも雰囲気がよくなることを願って、『じぶんだけの

それぞれの色を大切に、活躍

でもたちに、「低学年のお手本になる中学年になってほしい。」という話と、低学年のお手本になるために今足りないことを話しました。子どもたちは、自分たちな

という声子どもたちから出るようになっていったのです。そして、何よりも子どもたちの成長を感じたのは、子どもたち同士で励まし合う言葉

「一人一人違う考え方、違う容姿をもった人が集まっている。」ということ、「いろいろな考えの人が、それぞれ自分の色を出せたら、とても楽しいクラスになる。」という

二十三人の色

水谷東小学校 教諭 佐野 なつみ

自主的に授業の準備ができるようお互いに声を掛け合うようになりました。

一年が経ち、三年一組はそれぞれの色を大切に